

第30回 日本手術看護学会九州地区 優秀演題について

日本手術看護学会九州地区

会長 中川 朋子

演者の皆様、学会でのご発表ご苦労さまでした。どの演題も日頃の研鑽の成果が見える発表内容で感動いたしました。その中で、理事会で検討の結果、以下の演題を優秀演題とさせていただきます。なお今回は、優秀賞とは別に、特別賞を設けさせていただいております。評価指標も掲載しておりますので、今後、研究発表を行うに当たっての参考にさせていただければと思います。

選ばれました演題は、次年度の秋に行われます「アジア周術期看護師協会(ASIORNA)」主催の学会に推薦し、学会として支援したいと考えております。なお優秀賞には、賞状と賞金を安全な形で送らせていただきました。

優秀賞

口演の部

『開腹手術における鼓膜温モニターの有用性』

施設名 産業医科大学病院 手術部

発表者 柏木 弘美 様

ポスターの部

『腹腔鏡結腸切除術における左上肢神経障害に関する原因調査』

施設名 独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター 手術室

発表者 土井 千佳 様

特別賞

『手術室看護師の手術看護業務に対する重要性の認識』

施設名 久留米大学 医学部看護学科

発表者 宮本 いずみ 様

おめでとうございます